



役員勉強会

3. あすかエネルギーフォーラム「ワークショップ」

8月27日(水)に、当会の役員を対象に、あすかエネルギーフォーラムによる「高レベル放射性廃棄物」ワークショップを開催しました。まず、グループ対抗エネルギークイズで、「日本のエネルギー自給率は何パーセント?」などのクイズに取り組み、エネルギー事情について楽しく学びました。次に「放射性廃棄物について」をNUMOの二口部長さんより、レクチャーいただき、高レベル放射性廃棄物の地層処分への理解を深めました。また4つのテーブルにわかれて、「高レベル放射性廃棄物について知りたいこと、知ってほしいこと」をテーマに活発に意見交換を行いました。最後にテーブル毎に意見を模造紙にまとめ発表しました。



高澤会長ご挨拶



二口部長さんにわかりやすくお話しいただきました



熱心に説明を聴く役員の方々



グループでまとめた意見を発表しました



勉強したことや理解したことをみんなに伝えていきたいと思えます!

知って納得でんきの話 ~番外編~

11月開催のわいわいトークサロンの講座のひとつに「ふるしきDEラッピング」を予定しています。富山県では、ゴミの減量化や地球温暖化防止のため、2008年4月より、県内のスーパーマーケットなどで、レジ袋の無料配布を取りやめることになりました。ノーレジ袋、マイバッグ使用が定着すれば、県内で、年間3億枚のレジ袋を削減でき、約1万8千トンの二酸化炭素を削減することができます。そこで、日本古来からのエコバッグ「ふるしき」を見直してみませんか?無駄なゴミを増やさ、四角いもの、丸いもの自由に包めるうえ、たためば持ち運びにも場所をとりません。ひとつの布をいくとおりにも使いこなす日本の伝統を学びませんか?一人ひとりの小さな取り組みが地球を守る大きな流れになりますよ!



発行元・お問い合わせ先
『環境とエネルギーを考えるとやま女性の会』
(事務局) 北陸電力株式会社 地域広報部エネルギー広報チーム
〒930-8686 富山市牛島町 15-1
TEL076-441-2511(代表)(内線:2635) FAX 076-405-0111

「環境とエネルギーを考えるとやま女性の会」
活動報告(平成20年度NO.1)

1. 第17回総会

6月7日(土)に、富山市の富山第一ホテルで、会員 約100名が参加し、「第17回総会」を開催しました。冒頭、あいさつに立った高澤会長は、「地球温暖化は予想を超えるスピードで進んでいる。温室効果ガス排出量の削減が世界的テーマとなる中、地球温暖化を防ぐため、一人ひとりの取り組みは小さくてもその輪を広げていくことが大変大切です。この会では、21世紀の環境問題とエネルギーの今と未来について、楽しく研修会を行いまして理解を深めて参りたい」と会の活動の重要性を呼びかけました。引き続き議事が行われ、平成20年度活動計画案などを承認しました。

2. エネルギー環境講演会

同じく、6月7日(土)富山市の富山第一ホテルで、会員ほか一般の方も含めて約330名が参加し「エネルギー環境講演会」を開催しました。講師に、キャスターで千葉大学特命教授の木場弘子先生をお迎えし、「私たちの視点、私たちの言葉で考えようエネルギー!」と題して、日本のエネルギー事情や地球温暖化についてわかりやすくお話しされました。また、スポーツキャスター時代の体験談を踏まえコミュニケーションに必要な7ヶ条を紹介されました。木場先生のわかりやすいお話に会場は大いに盛り上がり、参加者一同、21世紀のエネルギーについて理解を深めました。



生活者の視点でわかりやすく講演された「木場弘子先生」



木場先生に花束をお渡しする高澤会長

VOICE

~講演会に参加された方の声~



- ・日本のエネルギー自給率が4%ということを知り驚きました。電気をはじめ、エネルギーを大切に使用したいと思います。
- ・初めて講演会に参加しました。地球環境問題やエネルギー事情について改めて考えさせられました。子どもたちに話をしたいと思います。今日から、二酸化炭素の排出量を削減するため、家庭で省エネに取り組みたいです。木場先生、ステキでした!